

はまだ



ふれあいネットワーク

# 社協だより

2月

第185号

令和3年2月1日発行

㊦だんの ㊥らしが ㊤あわせに

## 歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました



【弥栄支所：歳末まめなかな訪問】

今年も、12月1日（火）から31日（木）までの期間実施いたしました、歳末たすけあい運動に対しまして、市民の皆さま方の温かいご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございました。

皆さまからお寄せいただきました募金は、本運動のスローガン、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」実現のためさまざまな地域福祉推進事業に活用されました。

発行：社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会

■本所・浜田支所 〒697-0016 浜田市野原町859-1

Tel:(0855)22-0094 Fax: (0855)22-6930

E-mail: hamada-shakyo1@hamada-shakyo.com

ホームページ: <http://www.hamada-shakyo.com>

■金城支所

Tel:(0855)42-2300 Fax:(0855)42-2303

■旭支所

Tel:(0855)45-0188 Fax:(0855)45-0258

■弥栄支所

Tel:(0855)48-2313 Fax:(0855)48-2416

■三隅支所

Tel:(0855)32-0401 Fax:(0855)32-2121





# 歳末たすけあい募金運動



本運動は、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア・NPO団体、民生児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、年末年始に向けて支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て多様な福祉活動を展開するものです。特に今年はコロナ禍による様々な課題にも、地域でつながり、支え合いながら取り組んでいただきました。



【 藍のつどい：クリスマス会 】



【 井野地区社協：地域親睦交流事業 】



【 旭支所：歳末おせち 】



【 金城支所：まごころセット 】



【 弥栄支所：歳末まめなかな訪問 】



【 国府民協：見守り訪問活動 】



【 石見民協：地域あったか歳末事業 】

## 「ささえあい協議体」を開催しました



12月1日～23日の間、10地区において「ささえあい協議体」を開催しました。現在、浜田市社協で進めている、ゆるやかな見守り、高齢者の買い物や移動支援の工夫や取組み、コロナ禍だからこそできる住民同士のつながりや関係づくりについて意見交換し、共有することができました。

コロナの影響により集うことや交流することが制限される中、高齢者の閉じこもりや身体機能の低下が懸念されています。こんな時だからこそ、ご近所で声を掛け合い、つながって、お互いに見守り・支え合える地域づくりが大切です。このような取組みを地域全体に広げてまいりますので、地域のみならず一人ひとりのご協力をよろしくお願いいたします。



# 子育てサロン・広場 ～ クリスマス会 ～



【ながはま】



【あさひ】



【やさか】



【みすみ】



【かなぎ】



【すふ】



【いわみ】



12月は、各地区子育てサロン・広場においてクリスマス会が開催されました♪

どの地区も新型コロナウイルス感染症予防を徹底しながら、クリスマスリース作りやスタンプでのオリジナルバッグ作り、飛びだすクリスマスツリー作りなど、趣向を凝らした内容が実施されました。

子どもたちは、楽しみにしていたサンタクロースの登場やプレゼントに大喜びでした♪

浜田自治区

「家族介護者のつどい」開催しました



12月15日(火)、浜田市総合福祉センターにおいて、17名の参加により開催しました。コロナ禍の中、介護者のいつも以上に気を使われている日々を癒していただくため、「しめ縄アートづくり」に挑戦いただきました。

みはし地域まちづくりネットワークRirikaサロン代表 畑岡 律香さんと平藪さん・原田さんにご指導いただきながら、それぞれにかわいくて素敵なしめ縄が完成しました。

完成した後は一息、日頃介護で感じておられることをおしゃべりしながら、お互いに共感する時間を過ごされました。

リフレッシュした気持ちで新年を迎えていただくことができたのではないのでしょうか。



\*参加者の感想より

- ・出かけることが少なかったなので、とても楽しい時間が過ごせた。
- ・華やかな作品が出来上がっていくことで、気分転換のひとつときとなって良かった。
- ・クリスマス・正月と同時に飾れるステキな作品を無心になり作ることができ、日頃の介護の疲れがふっととれたように思う。また、これからの介護をぼちぼちと頑張れる。

耳の聞こえにくい方と  
支援者のための

いざという時、  
役立てよう

119

番 研修会

浜田市身体障害者福祉協会浜田支部

12月13日(日)、浜田市総合福祉センターにおいて、参加者15名で開催しました。浜田消防本部の 拝上 誠さん・下間 靖志さんを講師に迎え、実際にFAX(ファックス)を使つての119番通報の方法や消火器訓練を行い、「いざという時、役立てる」実践的な研修になりました。

訓練中には参加者から数多くの質問があり、日頃から耳が聞こえにくいため不安に感じていることが、少しでも解消できるようわかりやすくご指導いただきました。声ははっきり出せない時も唸り声だけで救急車は出動する場合もあるなど、新たな発見もありました。



【消火器訓練のようす】

市民後見人講演会&成年後見相談会 開催しました

12月5日(土)、浜田市総合福祉センターにおいて、30名の方にご参加いただき、標記講演会・相談会を開催しました。講演会では、講師として、法テラス浜田法律事務所 平野 愛子弁護士より、「地域で共に生きる、支えあう～後見制度を一緒に学んでみませんか～」と題し、成年後見制度の概要などをご講演いただきました。

制度の申立方法や、成年後見人の役割についてわかりやすくご説明いただき、事例を通して、実際にどのような支援を行うのかを学ぶことができました。講演後には個別の相談会を開催し、この制度について、より深く理解することができました。



【平野弁護士の講演会】



【相談会のようす】



# 笑う門には福来る!



旭地区では、地域におけるサロン活動の活性化・サロンボランティアの育成を目的に、地域サロンに浜田落語協会より、橋本屋 幸守さんを講師としてお迎えし、「新型コロナもふっとばせ!!」の勢いで、笑いで地域を元気にしていただきました。

寄席の雰囲気そのままに、間近で聞く落語は、脳にとても良い刺激になり、終始和やかな雰囲気でした。さらに免

【講演のようす】 疫力・自己治癒力アップ!の元気な地域になりました。



## 令和2年度 第3回城山囲碁大会 ～ 開催のお知らせ ～

初めて参加の方も大歓迎です。

日時：2月26日(金) 9:30～16:30  
(9:00～受付開始)

場所：浜田市総合福祉センター  
参加資格：市内在住の60歳以上の方で段級をお持ちの方

参加料：500円(当日徴収します)  
※2月3日(水)から電話・来所で受け付けます  
(先着48名)

※当日の代理出席は認められませんので、ご了承ください。

※申し込まれた方の欠席連絡は必ずお願いします。  
申込み・問合せ 浜田市社協 TEL22-0094

## 2月の城山大学

日時：2月16日(火)10時～11時30分  
場所：浜田市総合福祉センター  
演題：「ゆるやかな見守りを広げよう」  
～ 見守りすごろくと脳トレ体操 ～  
講師：浜田市社会福祉協議会 田邨 真紀夫

※ 上記について、新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、延期や中止となる場合がございます、ご了承ください。

## 令和2年度 第2回城山囲碁大会 ～ 結果発表 ～ (敬称略)

A級優勝	榎野 徹	七段
2位	上部 春志	六段
3位	内田 好治	五段
B級優勝	神野 富士夫	三段
2位	岡本 孝夫	四段
3位	長尾 康一	四段
C級優勝	横坂 清和	三段
2位	石田 勝則	二段
3位	伊奈 正文	二段

## 寄附のお礼

真如苑様(浜田市治和町八9-11)より、浜田市社会福祉協議会へご寄附をいただきました。

社会福祉推進事業の財源として活用させていただきます。関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。



## 善意のお礼

12月1日～12月31日

善意のご寄附に対し、心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

### ◇ 香典返し

下有福町	棕木 弘
清水町	(故)佐々木 守
浅井町	山根 眞理
江津市	齋藤 多恵子
相生町	木屋 誠
金城町	大屋 忠史
金城町	勝手 俊美
金城町	岡本 怜嗣
金城町	(故)大島 茂宏
金城町	柳 樂 一学
旭町	岩倉 隆二

三隅町 篠原 修司

### ◇ 見舞返し

旭町 佐々本 廣士

### ◇ 一般寄附

野原町	くにびき学園西部校 第27期社文科
治和町	真如苑
東京都	(株)夢グループ 代表取締役 石田 重廣
金城町	金光教雲城教会信徒会
弥栄町	三浦 嘉美

<各支所へ>

浅井町 おさだ眼科クリニック  
長田 健二

### ◇ 指定寄附

<杉の森デイサービスセンターへ>  
東京都 神本 堅二  
<介護保険事業へ>  
片庭町 花坂 定美

### ◇ 地区社協へ

<美川地区社協へ>  
内田町 牛尾 公彦

下有福町 棕木弘様、野原町 くにびき学園西部校第27期社文科様より、善意のご寄附を11月に受け付けておりましたが、手違いがあり、本誌への掲載が2月号になりましたこと、紙面をお借りしてお詫言申し上げます。

# 初挑戦!!

## 長浜小学校3年生とリモート交流♪



長浜小学校3年生とふくっぴーサロンの皆さんは、毎年交流会を行っています。ですが、今年は新型コロナウイルスの影響により、直接会って交流をすることができませんでした。「せっかくできた繋がりを絶やさない為にも、何かできないでしょうか？」と先生方と相談し、「リモート交流会」を実施しました。

小学生からは、〇×クイズ(長浜かるたより出題)や歌の出し物があり、ふくっぴーサロンの参加者からは『今日の日はさようなら』、『ふるさと』を一部手話を取り入れて合唱をしました。

参加者に感想を聞いてみると、「直接会っての交流はできないけど、画面越しでも小学生から元気をもらった！」や「貴重な経験ができて参加してよかった。楽しかった♪」との声を聞くことができ、最後はお互いにコロナに負けずに頑張ろうね！と声をかけ合う楽しい交流となりました。新たな形での交流会になりましたが、継続すること・繋がりあうことの大切さを実感することができました。



歳末たすけあい助成事業



みすみっ子サロン特別版

# 三二門松づくり



12月23日(水)、子育て支援センターおひさまにおいて、8組の親子が新たな年を迎える準備として、三二門松づくりに挑戦しました。

三二といっても手作りの鉢、南天、松、竹、梅、葉牡丹と本格的な材料がずらり！準備から作り方までご協力いただいた三隅町の埴畑さん、石川さんのお二人から「竹の切り口を節が見えるように斜めに切ると、七福神の弁天様が笑っているように見えるんだよ」など、門松にまつわる言い伝えを解説いただき、伝統文化を学びながら、熱心に門松づくりに取り組みました。

コロナ禍において、年末年始の外出や帰省が自粛ムードの中、自宅に飾ることができるかわいい門松は、家族で明るい新年を迎えるため一役買うこととなったことでしょう。

